

全業績リスト

2023年11月22日現在

学会及び社会における活動等	
日付	事柄
2023年11月19日～	International Conference on Computer and Automation Engineering 2024 (ICCAE 2024), Technical Committee Member
2023年8月8日	埼玉工業大学第21回若手フォーラム実行委員
2022年6月18日	2022埼玉工業大学公開講座, ロボット学講座 (ロボットとAI)
2021年6月19日～現在に至る	日本知能情報ファジィ学会評議員
2020年5月17日	ファジィシステムシンポジウム2020 (FSS2020) 実行委員 (オンライン担当実行委員)
2019年11月3日	The 6th International Workshop on Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (IWACIII2019), Chair person of SUN3-A, Chengdu, China
2019年6月16日～2023年6月10日	日本知能情報ファジィ学会理事 (電子化・データベース委員会委員長)
2018年5月～現在に至る	Associate Editor (Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics)
2018年4月～2019年10月	日本知能情報ファジィ学会, 第31巻, 第5号, 「コミュニケーションロボット」特集オーガナイザ
2017年12月	日本リハビリテーションネットワーク第17回学術集会副大会長
2017年5月～2019年6月	日本知能情報ファジィ学会編集委員
2016年6月	JACIII優秀論文賞最終審査委員長
2016年4月～2016年11月	日中高齢化社会政策と産業化シンポジウム 実行委員
2015年12月	計測自動制御学会SI2015ロボット・セラピー・システムオーガナイザ
2016年1月～2017年12月	計測自動制御学会SI部門ロボット・セラピー部会副主査
2014年12月	計測自動制御学会SI2014ロボット・セラピー・システムオーガナイザ

2014年12月	SI2014併催行事：高齢者のQOL向上を目指したワークショップ企画立案オーガナイザ
2014年1月～2015年12月	計測自動制御学会SI部門ロボット・セラピー部会主査
2013年4月～2013年9月	SICE2013 Assistant Editor
2012年4月～2014年12月	日本バーチャルリアリティ学会正会員
2010年12月25日	第11回計測自動制御学会SI部門ワークショップ「高齢者リハビリテーションにおけるロボット応用」講演「歩行リハビリテーションの試み」
2010年12月～2019年4月	日本リハビリテーションネットワーク（現：日本ヒューマンケア・ネットワーク学会）研究会理事
2010年11月～2011年11月	IWACIII2011 プログラム委員
2010年11月～2011年5月	ROBOMECS2011セッションコーディネータ
2010年4月～2011年7月	Editor (JACIII Special Issue on Human-Robot Interaction System)
2009年10月～2010年6月	ROBOMECS2010セッションコーディネータ
2009年6月～現在に至る	Editorial Member (Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics)
2009年4月～2012年2月	認知リハビリテーション研究会会員
2009年4月～2011年3月	日本人間工学会会員
2009年3月	第33回ファジィワークショップ実行委員
2008年10月～2009年5月	ROBOMECS2009セッションコーディネータ
2008年1月～9月	SCIS and ISIS 2008 organized session organizer
2007年12月～2012年8月	日本高次脳機能障害学会会員
2007年10月～2008年6月	ROBOMECS2008プログラム委員会委員およびコーディネータ
2007年4月～終了	日本知能情報ファジィ学会関東支部委員
2006年12月～2007年5月	ロボティクス・メカトロニクス講演会2007プログラム委員会委員およびコーディネータ
2006年4月～2013年12月	社）計測自動制御学会システムインテグレーション部門ロボット・セラピー部会幹事
2005年12月～2006年9月	SCIS and ISIS 2006 organized session organizer

2004年9月～2019年4月	日本リハビリテーションネットワーク研究会正会員
2004年6月7日～2006年3月	日本知能情報ファジィ学会ファジィシステム構築ディレクター研究会委員
2004年6月4日	第20回ファジィシステムシンポジウム（支援システム座長）
2003年12月～2004年8月	SICE2004 in Sapporo におけるプログラム委員会委員
2003年1月～2006年3月	社）計測自動制御学会システムインテグレーション部門ロボット・セラピー部会委員
2002年12月～2003年7月	IEEE CIRA2003 Special session (Robot Assisted Therapy and Activity) organizer
2002年9月26日	日本心理学会第66回大会ワークショップ（感情と社会的相互作用：多様な研究アプローチの可能性）講演・話題提供
2002年9月13日～2002年10月25日	SCIS and ISIS 2002 Technical Tour Committee
2002年5月～2002年10月	SCIS and ISIS 2002 organized session (Animal/Robot Assisted Therapy and Activity) organizer
2002年4月～2002年12月	社）計測自動制御学会システムインテグレーション部門RAT/AAT調査研究会幹事
2002年4月～2017年12月31日	計測自動制御学会会員
2002年1月23日	株式会社産業科学システムズ：癒しとコミュニケーションロボット講師
2001年4月～2003年3月	日本ファジィ学会関東支部幹事
2000年4月～2002年3月31日	日本ファジィ学会第17回ファジィシステムシンポジウム大会委員会組織委員会委員
2000年3月10, 11日	第14回ファジィワークショップin那須実行委員
1999年4月～2001年3月	日本ファジィ学会関東支部委員
1995年5月～現在に至る	日本ファジィ学会（現：日本知能情報ファジィ学会）
1992年7月～現在に至る	日本ロボット学会会員

賞罰

日付	事柄
2023年11月20日	Distinguished Editor Award 2022 受賞 (JACIII)
2022年12月19日	令和4年度前期埼玉工業大学工学部ベストレクチャー賞 受賞
2022年11月20日	Distinguished Editor Award 2022 受賞 (JACIII)
2021年11月20日	Distinguished Editor Award 2021 受賞 (JACIII)
2020年12月23日	Outstanding Reviewer Award 2020 受賞 (JACIII)
2020年1月9日	埼玉工業大学工学部ベストレクチャー賞 受賞
2019年12月5日	JACIII Distinguished Ediro Award 2019 受賞
2005年12月	第6回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 SI2005ベストセッション講演賞
1998年4月	RoboCupジャパンオープンJSAI優秀賞受賞実機リーグ小形部門宇都宮・東京大学連合 (人工知能学会)

著書 (合計5冊)						
番号	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所, 発表雑誌等の名称	著者名	該当頁数, 他
1	人間の許容・適応限界事典	共著	2022年11月	朝倉書店	村木里志, 長谷川博, 小川恵子 (編) 第IX章8節 ロボットとの言語的コミュニケーション 担当	pp. 691-695
2	演習C言語	単著	2013年3月	近代科学社	橋本智己	ISBN : 978-4-7649-0441-5

3	Complex Medical Engineering	共著	2007年1月	Springer	J.L.Wu, K.Ito, S.Tobimatsu, T.Nishida, H.Fukuyama (Editors) Comparison of the Reaction Time Measurement System for Evaluating Robot Assisted Activities 担当	pp.275-285
4	感情現象の諸相	共著	2005年12月	ナカニシヤ出版	佐藤香 (編) 第7章 工学への応用 担当	pp.115-129
5	Soft Computing in Mechatronics	共著	1999年9月	Physica-Verlag (Heidelberg)	Kaoru Hirota and Toshio Fukuda (Editors) Welfare Intelligent Robots and Their Emotion Oriented Interfac 担当	pp.83-100

特許 (合計1つ)

番号	発明の名称	提出日	特許出願人	発明者	出願番号
1	浴室清掃装置	出願：2020年06月03日 公開：2021年12月13日 登録日：2022年09月30日	学校法人智香寺学園埼玉工業大学	橋本智己	特願2020-96651 特開2021-186782 特許第7150350号

学術論文 (査読有。合計19編)

番号	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所, 発表雑誌等の名称	著者名	該当頁数
----	-----------	---------	------------	---------------	-----	------

1	A Method of Empathy Robotics Based on Disgust	共著	2022年11月	Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (JACIII), Vol.26, No.6(Nov)	Xingyu Tao, Hiroki Matsuo, and Tomomi Hashimoto	pp.1046-1052, https://doi.org/10.20965/jaciii.2022.p1046
2	Decision-Making of Communication Robots Through Robot Ethics	共著	2021年7月	Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (JACIII), Vol.25, No.4(Jul)	Tomomi Hashimoto, Xingyu Tao, Takuma Suzuki, Takafumi Kurose, Yoshio Nishikawa, and Yoshihito Kagawa	pp.467-477, https://doi.org/10.20965/jaciii.2021.p0467
3	コミュニケーションエージェントのための忘却モデルの生成	共著	2020年2月	知能と情報（日本知能情報フレンジイ学会誌），第32巻，第1号	橋本智己，鈴木修平	pp.643-652
4	エピソード記憶の更新方法の提案ーコミュニケーションエージェントにおけるエピソード記憶の感情値の更新ー	共著	2018年9月	日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌，第16巻，第1号	橋本智己，柿ノ迫孝	pp.130-141
5	WOZ 法による眼球ロボットの視線制御手法の提案	共著	2017年8月	リハビリテーションネットワーク研究，第15巻，第1号	黒須亮成，橋本智己	pp.37-46
6	Proposal of Episodic Memory Retrieval Method on Mood Congruence Effects	共著	2017年7月	Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (JACIII), Vol.21, No.4, July 2017	Tomomi Hashimoto, Yuuki Munakata, Ryusuke Yamanaka, and Akinari Kurosu	pp.722-729
7	Study on Motion of Sight Line of Communication Robot in Standby State	共著	2017年7月	Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (JACIII), Vol.21, No.4, July 2017	Akinari Kurosu and Tomomi Hashimoto	pp.716-721
8	コミュニケーションエージェントにおける感情モデルの提案	共著	2017年2月	知能と情報（日本知能情報フレンジイ学会誌），第29巻，第1号	黒須亮成，清水博貴，橋本智己	pp.501-506
9	歩行リハビリテーションシステムの開発	共著	2013年8月	リハビリテーションネットワーク研究，第11巻，第1号	橋本智己，斯琴通拉嘎，浜田利満，赤澤とし子，高倉保幸，山本満	pp.72-78
10	生活環境を再構成する歩行リハビリテーションにおける計測システムの開発	共著	2012年8月	リハビリテーションネットワーク研究，第10巻，第1号	斯琴通拉嘎，橋本智己，浜田利満，赤澤とし子，高倉保幸，山本満	pp.35-42
11	Development of Foot Gait Simulator for Presenting Environment to Each User	共著	2011年7月	Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (JACIII), Vol.15, No.5, July 2011	Tomomi Hashimoto, Yasuyuki Takakura, Toshimitsu Hamada, Toshiko Akazawa and Mitsuru Yamamoto	pp.554-562

12	認知機能の活性化を目指したリハビリテーション・ロボティクス・メソッド	共著	2008年8月	リハビリテーションネットワーク研究, 第6巻, 第1号	橋本智己, 福田勇貴, 柳沼孝幸, 浜田利満, 高倉保幸, 平田樹伸, 山本満, 赤澤とし子	pp. 32-37
13	歩行リハビリテーションにおけるRAR指向ロボットの提案	共著	2006年8月	リハビリテーションネットワーク研究, 第4巻, 第1号	橋本智己, 大塚紀之, 浜田利満, 赤澤とし子, 香川美仁, 高倉保幸, 高橋佳恵, 山本満, 草野修輔, 大久保英一, 永沼充, 木村龍平	pp. 39-42
14	高齢者を対象とするロボット・セラピーにおける介在方法の検討	共著	2006年8月	リハビリテーションネットワーク研究, 第4巻, 第1号	浜田利満, 大久保寛基, 島田陽介, 渡邊陽子, 大成尚, 香川美仁, 橋本智己, 赤澤とし子	pp. 89-96
15	高齢者施設におけるロボット・セラピーの試み	共著	2004年7月	リハビリテーションネットワーク研究, 第2巻, 第1号	浜田利満, 橋本智己, 赤澤とし子, 松本義雄, 香川美仁, 大久保寛基, 大成尚	pp. 31-40
16	ロボット・セラピーの可能性に関する一考察	共著	2003年10月	感性哲学, 第3巻	浜田利満, 橋本智己, 赤澤とし子, 松本義雄	pp. 92-109
17	知的エージェントの基礎認識学習	共著	1999年1月	電気学会, 第119巻-C, 第1号	橋本智己, 秋田幸治, 山口亨, 宮道壽一	pp. 124-135
18	福祉知能ロボットにおける情動指向のマンマシンインタフェース	共著	1998年10月	日本ロボット学会, 第16巻, 第7号	橋本智己, 山口亨, 宮道壽一	pp. 993-1000
19	Rasmussenモデルに基づく知識獲得及び知識修正	共著	1998年4月	日本ファジィ学会, 第10巻, 第2号	橋本智己, 小俣寿之, 山口亨, 宮道壽一	pp. 307-321

国際会議（査読有。合計19編）

番号	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所, 発表雑誌等の名称	著者名	該当頁数
----	-----------	---------	------------	---------------	-----	------

1	Proposal of an Agent that Changes Emotion Based on Needs	共著	2019年11月	The 6th International Workshop on Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (IWACIII2019), Chengdu, China	Xingyu TAO and Tomomi HASHIMOTO	SAT2-B4
2	Study on Reactions of Elderly People in Robot Therapy	共著	2014年6月	The 2nd International Conference on Universal Village (UV2014)	Toshimitsu Hamada, Ayane Ukegawa, Mizue Watanabe, Yoshihito Kagawa, Mitsuru Naganuma, Tomomi Hashimoto and Tshihiko Yoneda	D2S1PM-2-1
3	Trial of Cognitive Rehabilitation Robotics Method	共著	2008年9月	Joint 4rd International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 9th International Symposium on advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS2008), September 17-21, Nagoya, Japan, 2008	T Hashimoto, T Hamada, Y Takakura, S Hirata, M Yamamoto and T Akazawa	pp. 730-733
4	Robot Therapy as for Recreation for Elderly People with Dementia	共著	2008年8月	Proc. The 17th International Symposium on Robot and Human Interactive Communication (IEEE RO-MAN 2008)	T. Hamada, H. Okubo, K. Inoue, J. Maruyama, H. Onari, Y. Kagawa, T. Hashimoto	pp. 174-179
5	Picking up of robot's motion based activity data of elderly people through sensor information for RAA	共著	2006年10月	SICE-ICASE International Joint Conference 2006 (SICE-ICCAS2006), October 18-21, Busan, Korea, 2006	Yoshihito Kagawa, Toshimitsu Hamada, Tomomi Hashimoto, Toshiko Akazawa	pp. 3382-3385
6	Examination of RAA-oriented Boarding-type Walking Robot	共著	2006年10月	SICE-ICASE International Joint Conference 2006 (SICE-ICCAS2006), October 18-21, Busan, Korea, 2006	Tomomi Hashimoto, Morihiko Murakami, Hiroaki Tanaka, Toshimitsu Hamada, Toshiko Akazawa, Yoshihito Kagawa	pp. 3395-3397

7	Proposal of RAA-oriented Boarding-type Walking Robot	共著	2006年9月	Joint 3rd International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 7th International Symposium on advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS2006), September 20-24, Tokyo, Japan	Tomomi Hashimoto, Morihiko Murakami, Hiroaki Tanaka, Toshimitsu Hamada, Toshiko Akazawa, Yoshihito Kagawa	pp. 1481-1483
8	An Accumulation System of Elderly People Activities on a RAA	共著	2005年8月	International Conference on Instrumentation, Control and Information Technology (SICE2005), August 8-10, Okayama, Japan, 2005	Yoshihito KAGAWA, Toshimitsu HAMADA, Tomomi HASHIMOTO, Toshiko AKAZAWA	pp. 3916-3919
9	Comparison of the reaction time measurement system for evaluating Robot Assisted Activities	共著	2005年5月	The First International Conference on Complex Medical Engineering (CME2005), May 15-18, Takamatsu, Japan, 2005	Tomomi Hashimoto, Kunio Sugaya, Toshimitsu Hamada, Toshiko Akazawa, Yoshihito Kagawa, Yasuyuki Takakura, Yoshie Takahashi, Shusuke Kusano, Mitsuru Naganuma and Ryuhei Kiyama	pp. 525-529
10	Trial of Robot Therapy in Elderly People using a Pet-type Robot	共著	2004年9月	Joint 2nd International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 5th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS2004), September 21-24, Yokohama, Japan, 2004	Toshimitsu Hamada, Tomomi Hashimoto, Toshiko Akazawa, Yoshio Matsumoto and Yoshihito Kagawa	FP-4-4
11	Proposal of Emotion-driven Control Model for Robot-assisted Activity	共著	2003年7月	2003 IEEE International Symposium on Computational Intelligence in Robotics and Automation (CIRA2003), July 16-20, Kobe, Japan, 2003	Tomomi Hashimoto, Toshimitsu Hamada and Toshiko Akazawa	pp. 125-129
12	Enforcement Progress Report of Robot Assisted Activities	単著	2002年10月	Joint 1st International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 3rd International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS2002), October 21-25, Tsukuba, Japan, 2002	Tomomi Hashimoto	23Q1-6

13	Emotion Model in Robot Assisted Activity	单著	2001年7月	2001 IEEE International Symposium on Computational Intelligence in Robotics and Automation (CIRA2001), July 29-August 1, Alerta, Canada, 2001	Tomomi Hashimoto	pp. 184-188
14	Proposal of Emotion Model in Robot-assisted-activity	单著	2000年10月	2000 IEEE International Conference on Industrial Electronics, Control and Instrumentation (IECON-2000), October 22 - 28, Nagoya, Japan, 2000	Tomomi Hashimoto	pp. 527-529
15	Emotion-oriented Man-machine Interface for Welfare Intelligent Robot	共著	1998年9月	7th IEEE International Workshop on Robot and Human Communication (RO-MAN1998), pp. 581-587, September 30-October 2, Kagawa, Japan, 1998	Tomomi Hashimoto and Toru Yamaguchi	Vol. 2, pp. 581-587
16	Model of Knowledge, Emotion and Awareness	共著	1997年9月	6th IEEE International Workshop on Robot And Human Communication (RO-MAN1997), September 29-October 1, Sendai, Japan, 1997	Tomomi Hashimoto and Toru Yamaguchi	pp. 326-331
17	Sensor Based Knowledge Acquisition and Modification	共著	1996年11月	5th IEEE International Workshop on Robot and Human Communication (RO-MAN1996), November 11-14, Tsukuba, Japan, 1996	Tomomi Hashimoto and Toru Yamaguchi	pp. 55-58
18	Creativity Support Using Chaotic Retrieval on Fuzzy Associative Memory System	共著	1996年10月	1996 IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics (SMC1996), October, Beijing, China, 1996	Toru Yamaguchi, T. Sato, Y. Wakamatsu and T. Hashimoto	(Volume 3 of 4), pp. 1966-1971

19	Control of a Tripod Robot Based on Reaction Forces	共著	1994年7月	3rd IEEE International Workshop on Robot and Human Communication (RO-MAN1994), pp.368-372, July 18-20, Nagoya, Japan, 1994	Tomomi Hashimoto and Kaoru Hirota	pp.368-372
----	--	----	---------	--	-----------------------------------	------------

国際会議（査読無。合計9編）

番号	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所，発表雑誌等の名称	著者名	該当頁数
1	コミュニケーションエージェントの感情モデルとエピソード記憶	共著	2018年5月19日	第3回日中高齢化社会政策と産業化シンポジウム，5月18-19日，北京，2018	橋本智己，陶星宇	セッション3，3番目の講演者
2	コミュニケーションエージェントにおける感情と記憶のモデル	共著	2016年11月5日	第2回日中高齢化社会政策と産業化シンポジウム，11月4-5日，東京，2016	橋本智己，黒須亮成	pp.194-195
3	Emotion Model by using RA-FAMOUS in Robot Assisted Activity	単著	2001年8月	2nd International Symposium on Advanced Intelligent Systems, Vol.2, August 24-25, Daejeon, Korea, 2001	Tomomi Hashimoto	pp.248-251
4	A Proposed Emotion-driven Alife Model for Robot Assisted Activity	共著	2000年8月	The 7th International Conference on Artificial Life (Artificial Life VII), August 1-6, Oregon, USA, 2000	Tomomi Hashimoto and Toru Yamaguchi	pp.177-180
5	Realization of a Mood Congruency Effects based on a Model of Knowledge, Emotion and Intention	単著	2000年1月	5th International Symposium on Artificial life and Robotics (AROB 5th '00), Vol.1, January 26-28, Oita, Japan, 2000	Tomomi Hashimoto	pp.76-79

6	Multi-vision RoboCup System using ISpace	共著	1998年7月	The 2nd RoboCup Workshop, July2-9, Paris, France, 1998	Tomomi Hashimoto and Toru Yamaguchi and H.Hashimoto	pp. 527-537
7	Sensor Based Knowledge Acquisition and Modification	共著	1996年9月	4th International Conference on Soft Computing, Vol.1, Fukuoka, Japan, 1996	Tomomi Hashimoto and Toru Yamaguchi	pp. 78-81
8	High-speed Walk of a Tripod Robot Based on Reaction Forces	共著	1995年7月	6th International Fuzzy Systems Association World Congress (IFSA1995), Vol. 1, July 22-28, Sao Paulo, Brazil, 1995	Tomomi Hashimoto and Kaoru Hirota	pp. 621-624
9	High-speed Walk of a Tripod Robot Based on Reaction Force	共著	1995年3月	International Joint Conference of the Fourth IEEE International Conference on Fuzzy Systems and the Second International Fuzzy Engineering Symposium, March 20-24, Kanagawa, Japan, 1995	Tomomi Hashimoto and Kaoru Hirota	pp. 103-106

国内会議（査読無。合計110編）

番号	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所，発表雑誌等の名称	著者名	該当頁数
1	ChatGPTによるロボット倫理学の検討	共著	2023年9月13日	日本ロボット学会主催，第41回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，小此木翔太，田中光樹	2A3-06
2	怒りと嫌悪感情に基づく反感の構成	単著	2023年6月29日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2023	橋本智己	1A1-D04

3	ロボット倫理学による意思決定方法の検討	共著	2022年9月6日	日本ロボット学会主催，第40回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，陶星宇	2D1-07
4	浴室清掃（風呂掃除）ロボットの小型化	共著	2022年6月2日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2022	橋本智己	1A1-T01
5	ロボット倫理学による意思決定方法の概要	共著	2021年9月14日	日本知能情報ファジィ学会主催，第37回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己，陶星宇	TB2-4
6	ロボット倫理学による意思決定方法の提案	共著	2021年9月10日	日本ロボット学会主催，第39回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，陶星宇	2E4-02
7	浴室清掃（風呂掃除）ロボットの放水方法の改良	単著	2021年9月9日	日本ロボット学会主催，第39回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己	1F4-01
8	浴室清掃（風呂掃除）ロボットの概要	単著	2020年10月10日	日本ロボット学会主催，第38回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己	2K2-03
9	コミュニケーションロボットにおける人間の感情推定方法	共著	2020年9月8日	日本知能情報ファジィ学会主催，第36回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己，陶星宇	TA1-1
10	word2vec を利用したチャットボット	共著	2020年5月28日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2020	橋本智己，陶星宇	1P2-E01
11	欲求に基づいて感情変化するエージェントの提案	共著	2019年9月6日	日本ロボット学会主催，第37回日本ロボット学会学術講演会	陶星宇，橋本智己	3F1-03
12	コミュニケーションエージェントにおける記憶の変化	単著	2019年8月30日	日本知能情報ファジィ学会主催，第35回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己	FF2-2
13	コミュニケーションロボットにおける忘却モデルの検討	単著	2019年6月6日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2019	橋本智己	1A1-C09

14	ロボット倫理学・意思決定によるコミュニケーションロボットの行動規範の構想	共著	2018年9月7日	日本ロボット学会主催，第36回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，陶星宇	3B1-03
15	コミュニケーションエージェントにおける感情コーパスの構築	単著	2018年9月5日	日本知能情報ファジィ学会主催，第34回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己	WG1-1
16	エピソード記憶と感情モデルの構成	単著	2018年6月5日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2018	橋本智己	2A2-A15
17	コミュニケーションエージェントにおける感情コーパスの提案	単著	2017年9月14日	日本ロボット学会主催，第35回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己	3F2-03
18	コミュニケーションエージェントにおける感情コーパス	単著	2017年5月12日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2017	橋本智己	2A1-L12
19	コミュニケーションロボットにおける待機時の眼球制御手法の提案	共著	2016年12月16日	計測自動制御学会主催，第17回システムインテグレーション部門講演会	黒須亮成，橋本智己	2G1-3
20	コミュニケーションエージェントの感情モデルとエピソード記憶の構成	共著	2016年9月9日	日本ロボット学会主催，第34回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，黒須亮成	3W3-01
21	コミュニケーションエージェントの感情モデルの構成	共著	2016年6月9日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2016	橋本智己，山中諒介，黒須亮成	1A1-14b2
22	コミュニケーションロボットにおける眼球モデルの試作	共著	2015年12月14日	計測自動制御学会主催，第16回システムインテグレーション部門講演会	黒須亮成，清水博貴，橋本智己	1F1-4
23	コミュニケーションエージェントの感情モデルの提案	共著	2015年9月5日	日本ロボット学会主催，第33回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，黒須亮成，菊池元，佐藤諒弥，清水博貴，山中諒介	3J1-05
24	要救助者発見支援システム	共著	2015年5月18日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2015	橋本智己，浜田利満，赤澤とし子	1A1-T02

25	VRルームの構造と試行	共著	2014年12月17日	計測自動制御学会主催，第15回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，浜田利満，赤澤とし子	pp. 2331-2332
26	要救助者早期発見支援システムの構想	単著	2014年9月5日	日本ロボット学会主催，第32回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己	2J2-03
27	VRルームの構成	共著	2014年5月27日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2014	橋本智己，浜田利満，赤澤とし子	2A2-K02
28	VRルームの構想	共著	2013年12月19日	計測自動制御学会主催，第14回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，浜田利満，赤澤とし子	2B3-4
29	レスキューロボットにおける直感的なリモートセンシングシステム	共著	2013年12月18日	計測自動制御学会主催，第14回システムインテグレーション部門講演会	岡本良介，趙高舉，橋本智己	1C2-5
30	ファジィ推論における要救助者発見システムの提案	共著	2013年12月18日	計測自動制御学会主催，第14回システムインテグレーション部門講演会	趙高舉，岡本良介，橋本智己	1C3-6
31	VR ロボットルームの構成	共著	2013年9月6日	日本ロボット学会主催，第31回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，浜田利満，赤澤とし子	3F1-2
32	生活環境を表現するロボットルーム	共著	2013年5月23日	日本機械学会主催ロボティクス・メカトロニクス主催ロボティクス・メカトロニクス講演会2013	橋本智己，浜田利満，赤澤とし子	1A2-R01
33	多重多段ファジィ推論による要救助者発見システムの提案	共著	2012年12月	計測自動制御学会主催，第13回システムインテグレーション部門講演会	趙高舉，岡本良介，橋本智己	1I2-4
34	レスキューロボットにおける直感的なリモートセンシング	共著	2012年12月	計測自動制御学会主催，第13回システムインテグレーション部門講演会	岡本良介，趙高舉，橋本智己	2I1-5
35	歩行環境リハビリテーションシステム	共著	2012年12月	計測自動制御学会主催，第13回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，Si Qin Tong La Ga，浜田利満，赤澤とし子，高倉保幸，山本満	3I4-5

36	歩行リハビリテーションシステム用計測システムの構成	共著	2012年9月18日	日本ロボット学会主催，第30回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，赤澤とし子，山本満	2K3-1
37	利用者の家庭環境を提示する，歩行リハビリテーションシステム	共著	2012年5月28日	日本機械学会主催，ロボティクス・メカトロニクス講演会2012	橋本智己，浜田利満，赤澤とし子，高倉保幸，山本満	1A1-N05
38	歩行リハビリテーションシステムの概要	共著	2011年12月	計測自動制御学会主催，第12回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，赤澤とし子，山本満	1D4-7
39	歩行リハビリテーションシステムの構成	共著	2011年9月	日本知能情報ファジィ学会主催，第27回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，赤澤とし子，山本満	TC4-1
40	歩行訓練用トレッドミルシステムの開発	共著	2011年9月	日本ロボット学会主催，第29回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，赤澤とし子，山本満	3H1-5
41	生活環境表示を目指した歩行リハビリテーションシステム	共著	2011年5月	日本機械学会主催ロボティクス・メカトロニクス主催ロボティクス・メカトロニクス講演会2011	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，赤澤とし子，山本満	2P1-E02
42	歩行シミュレータの構成と試行	共著	2010年12月	計測自動制御学会主催，第11回システムインテグレーション部門講演会，仙台	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，赤澤とし子，山本満	3E1-4
43	足踏みインタフェースによるVR歩行シミュレータの試作	共著	2010年9月	日本ロボット学会主催，第28回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，赤澤とし子，山本満	RSJ2010AC1J2-3
44	足踏みインタフェースによるVR歩行環境シミュレータの開発	共著	2010年9月	日本知能情報ファジィ学会主催，第26回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己，櫻井友之，宇多川裕二，高倉保幸，浜田利満，赤澤とし子，山本満	pp. 682-683
45	足踏み式歩行シミュレータの開発	共著	2010年6月	日本人間工学会主催，日本人間工学会第51回大会講演集	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，山本満，赤澤とし子	pp. 414-415
46	認知リハビリテーションを目指した歩行シミュレータの試行と検討	共著	2010年6月	日本機械学会主催ロボティクス・メカトロニクス講演会2010	橋本智己，高倉保幸，浜田利満，山本満，赤澤とし子	1A1-C25

47	VR 歩行シミュレータによる、認知機能調査と交通事故防止への取り組み	共著	2009年12月	計測自動制御学会主催，第10回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，浜田利満，高倉保幸，山本満，赤澤とし子	3C1-2
48	ロボット導入による高齢者の生活活動パターンの変化	共著	2009年12月	計測自動制御学会主催，第10回システムインテグレーション部門講演会	浜田利満，荒川宏典，染谷香里，沼崎理人，橋本智己，赤澤とし子	3C1-5
49	認知リハビリテーションを目指した，VR市街歩行環境シミュレータの試作	単著	2009年10月	第33回日本高次脳機能障害学会，札幌	橋本智己	1F2-5
50	VR市街の散策行動による，認知リハビリテーション	共著	2009年9月	計測自動制御学会システム・情報部門主催，生体・生理工学部会第24回生体・生理工学シンポジウム（仙台）	橋本智己，浜田利満，高倉保幸，山本満，赤澤とし子	3B1-1
51	高齢者施設における介護リスクマネジメント	共著	2009年9月	計測自動制御学会システム・情報部門主催，生体・生理工学部会第24回生体・生理工学シンポジウム（仙台）	浜田利満，中川勝範，小川朋之，橋本智己，赤澤とし子	3B1-4
52	搭乗型レスキューロボットにおける統合環境没入型コックピットの構想	単著	2009年9月	日本ロボット学会主催，第27回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己	RSJ2009AC2C2-05
53	VR市街歩行環境シミュレータの試作	共著	2009年9月	日本ロボット学会主催，第27回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，浜田利満，高倉保幸，山本満，赤澤とし子	RSJ2009AC1G2-04
54	リハビリテーションへのモチベーション向上を目指した認知リハビリテーション・ロボティクス	共著	2009年5月	日本機械学会主催ロボティクス・メカトロニクス主催ロボティクス・メカトロニクス講演会2009	橋本智己，浜田利満，高倉保幸，國友淳子，東謙一，山本満，赤澤とし子	1A1-J06
55	認知リハビリテーション・ロボティクスの試行結果	共著	2008年12月	計測自動制御学会主催，第9回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，浜田利満，高倉保幸，東謙一，山本満，赤澤とし子	2G3-2
56	ロボット介在活動のための高齢者調和型ロボット制御	共著	2008年12月	計測自動制御学会主催，第9回システムインテグレーション部門講演会	伊藤大起，香川美仁，浜田利満，橋本智己，赤澤とし子	2G2-4
57	認知リハビリテーション・ロボティクスの構想	共著	2008年9月	日本ロボット学会主催，第26回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，浜田利満，高倉保幸，平田樹伸，山本満，赤澤とし子	RSJ2008AC3L3-01

58	統合環境没入型コクピットの開発	単著	2008年9月	日本ロボット学会主催，第26回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己	RSJ2008AC1M1-05
59	認知リハビリテーション・ロボティクスの試行	共著	2008年9月	日本知能情報ファジィ学会主催，第24回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己，浜田利満，高倉保幸，平田樹伸，山本満，赤澤とし子	pp. 891-892
60	認知リハビリテーション・ロボティクス	共著	2008年6月	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門主催，ROBOMEC 2008 in NAGANO	橋本智己，福田勇貴，柳沼孝幸，浜田利満，高倉保幸，平田樹伸，山本満，赤澤とし子	2P1-D07
61	作業リハビリテーション支援ロボットの比較検討	共著	2007年12月	計測自動制御学会主催，第8回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，福田勇貴，柳沼孝幸，浜田利満，赤澤とし子，高倉保幸，平田樹伸，山本満，加藤範子	pp. 903-904
62	作業リハビリテーション支援ロボットの試行	共著	2007年9月	日本ロボット学会主催，第25回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，福田勇貴，柳沼孝幸，浜田利満，高倉保幸，平田樹伸，山本満，加藤範子	3J21
63	作業リハビリテーション支援ロボットの提案	共著	2007年8月	日本知能情報ファジィ学会主催，第23回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己，福田勇貴，柳沼孝幸，浜田利満，高倉保幸，平田樹伸，山本満，加藤範子	pp. 162-163
64	リハビリテーション・ロボティクスの試行	共著	2006年12月	計測自動制御学会主催，第7回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，大塚紀之，福田勇貴，浜田利満，赤澤とし子，香川美仁，高倉保幸，高橋佳恵，山本満	pp. 680-681
65	リハビリテーション支援ロボット	共著	2006年9月	日本ロボット学会主催，第24回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己，大塚紀之，高倉保幸，高橋佳恵，山本満	1I33
66	歩行リハビリテーション支援ロボットの提案	共著	2006年9月	日本知能情報ファジィ学会主催，第22回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己，大塚紀之，高倉保幸，高橋佳恵，山本満	pp. 504-505
67	RAT指向ロボットの提案	共著	2005年12月	計測自動制御学会主催，第6回システムインテグレーション部門講演会	橋本智己，浜田利満，赤澤とし子，香川美仁，高倉保幸，高橋佳恵，山本満，草野修輔	pp. 209-210
68	ロボット介在活動のためのロボット動作群の選択とその効果	共著	2005年12月	計測自動制御学会主催，第6回システムインテグレーション部門講演会	香川美仁，森泉勇，浜田利満，橋本智己，赤澤とし子	pp. 205-206

69	RAAにおける反応時間計測システムの比較検討	共著	2005年9月	日本知能情報ファジィ学会主催, 第21回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己, 菅谷国夫, 浜田利満, 赤澤とし子, 香川美仁, 高倉保幸, 高橋佳恵, 山本満, 草野修輔	pp. 814-817
70	RAAにおける反応時間計測システムの検討	共著	2004年12月	第5回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子, 香川美仁, 高倉保幸, 高橋佳恵, 山本満, 草野修輔, 永沼充, 木村龍平	1C3-4
71	RAAにおける人-ロボット間コミュニケーションの実時間計測システム	共著	2004年12月	第5回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	香川美仁, 杉山賢, 橋本智己, 赤澤とし子, 浜田利満	1C3-5
72	RAAにおける反応時間計測システムの開発とその適用	共著	2004年9月	日本ロボット学会 第22回学術講演会	橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子, 香川美仁, 高倉保幸, 高橋佳恵, 山本満, 草野修輔, 永沼充, 木村龍平	3E15
73	RAAにおける反応時間計測システムの開発	共著	2004年6月	第20回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子, 香川美仁, 高倉保幸, 高橋佳恵, 山本満, 草野修輔, 永沼充, 木村龍平	pp. 581-582
74	RAAの分類に関する一考察	共著	2003年12月	第4回システムインテグレーション部門学術講演会	橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子, 香川美仁	pp. 546-547
75	遠隔操作ロボットを用いた動物介在活動の試み	共著	2003年12月	第4回システムインテグレーション部門学術講演会	香川美仁, 浜田利満, 赤澤とし子, 橋本智己	pp. 548-549
76	ロボット共生社会に関する一考察 -ロボット・セラピーの視点で-	共著	2003年12月	第4回システムインテグレーション部門学術講演会	浜田利満, 橋本智己, 赤澤とし子, 香川美仁	pp. 552-553
77	RAA指向ロボットの情動駆動型制御モデルの提案	共著	2003年9月	日本ロボット学会 第21回学術講演会	橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子	3H17
78	AIBOオーナーのAIBOへの愛着と主観的幸福感との関連	共著	2003年9月	日本心理学会第67回大会	金児恵, 樫淵めぐみ, 佐藤香, 橋本智己, 横山章光	p. 174
79	ロボット・セラピーの動向	共著	2003年3月	日本感性工学会感性哲学部会第4回研究発表会	浜田利満, 橋本智己, 赤澤とし子, 松本義雄	P. 11

80	RAA/RAT向けロボットのイメージ	共著	2002年12月	計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会講演論文集 (I)	橋本智己, 横山章光, 佐藤香, 金児恵, 檀淵めぐみ	pp. 397-398
81	RAA(Robot Assisted Activities)/AAA(Animal Assisted Activities)の評価方法の提案	共著	2002年12月	計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会講演論文集 (I)	浜田利満, 橋本智己, 赤澤とし子, 松本義雄, 鈴木健太郎, 庄司宗史, 横山章光	pp. 395-396
82	ペットロボットに対する主観的愛着度の推移	単著	2002年10月	日本ロボット学会創立20周年記念学術講演会	橋本智己	2C12
83	ロボット・アシステッド・アクティビティ実現に向けた要件の調査	単著	2002年9月	日本心理学会第66回大会	橋本智己	p. 113
84	機械システムに対する好嫌悪感情発生過程の調査	単著	2002年8月	第18回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己	pp. 481-482
85	観察法によるロボットアシステッドアクティビティとアニマルアシステッドアクティビティの評価	単著	2001年11月	日本心理学会第65回大会	橋本智己	p. 345
86	観察法による人間-機械システムの検討	単著	2001年9月	第17回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己	pp. 269-270
87	観察法による, 人間のロボットと動物に対する行動様式の比較検討	共著	2001年9月	第19回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子	pp. 915-916
88	ペットロボットの福祉・介護への応用に関する検討 ロボット・アシステッド・セラピーの研究 (第1報)	共著	2001年9月	第19回日本ロボット学会学術講演会	浜田利満, 橋本智己, 赤澤とし子, 水川真	pp. 149-150
89	知情意の工学的モデルにおける気分一致効果の実現	単著	2000年11月	日本心理学会第64回大会	橋本智己	p. 838
90	アニマル・アシステッド・セラピーにおけるエージェントモデルの提案	単著	2000年10月	第10回FANインテリジェント・システム・シンポジウム	橋本智己	pp. 261-264

91	ロボット・アシテッド・アクティビティにおける情動駆動型エージェントモデルの提案	単著	2000年9月	第18回日本ロボット学会学術講演会予稿集	橋本智己	pp. 477-478
92	ロボットアシテッドアクティビティにおける状況依存性の提案	単著	2000年9月	第16回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己	pp. 261-262
93	知情意の工学的モデルにおける情動の発現	単著	1999年9月	第17回日本ロボット学会学術講演会	橋本智己	3G23
94	知情意の工学的モデルにおける学習機能の実現	単著	1999年9月	日本心理学会第63回大会	橋本智己	p. 803
95	センサフュージョンによる空間の再構成	単著	1999年6月	ロボティクス・メカトロニクス講演会	橋本智己	2P1-24-001
96	知情意の工学的モデルの学習手法の提案	単著	1999年6月	第15回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己	pp. 475-476
97	知情意モデルを用いたロボットビジョン	共著	1999年6月	第15回ファジィシステムシンポジウム	水野慎也, 吉田拓也, 橋本智己, 山口亨	pp. 235-236
98	知情意の工学的モデルに基づく情動指向インターフェイス	単著	1998年10月	日本心理学会第62回大会	橋本智己	p. 1008
99	ビジョンシステムに基づく情動指向のマンマシンインタフェース	共著	1998年6月	第14回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己, 水野慎也, 山口亨	pp. 255-256
100	インテリジェントスペースのロボカップシステムへの応用	共著	1998年6月	産業計測制御研究会 (IIC-98-19)	山口亨, 橋本智己, 橋本秀紀	pp. 19-24
101	ソフトDNAを目指したロボカップ向けエージェント	共著	1998年4月	第3回JSMEロボメカ・シンポジア	橋本智己, 山口亨, 橋本秀紀	pp. 25-30

102	知情意の工学的モデルと情動指向インターフェイス	共著	1998年3月	平成10年電気学会全国大会シンポジウム (S16)	山口亨, 橋本智己, 吉田拓也	pp. 11-14
103	福祉支援エージェントの因果関係モデル	共著	1997年11月	第7回インテリジェントシステムシンポジウム	橋本智己, 水野慎也, 平山健一郎, 山口亨	pp. 521-526
104	因果ネットワークによる知情意モデルとその福祉ロボットシステムへの応用	共著	1997年11月	日本神経回路学会第8回全国大会	山口亨, 吉田拓矢, 平山健一郎, 水野慎也, 橋本智己	pp. 158-159
105	ラスムッセンモデルに基づく知識の獲得, 修正, 統合	共著	1997年6月	ロボティクス・メカトロニクス講演会'97 (ROBOMECH'97) (Vol. B)	橋本智己, 秋田幸治, 山口亨	pp. 857-858
106	知情意の工学的モデルの試作と適用	共著	1997年6月	第13回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己, 山口亨	pp. 459-460
107	Rasmussen モデルに基づく知識獲得と知識修正	共著	1996年10月	第6回インテリジェントシステムシンポジウム	橋本智己, 山口亨	pp. 41-44
108	知情意の工学的モデルの試作と適用	共著	1996年6月	第12回ファジィシステムシンポジウム	橋本智己, 山口亨	pp. 243-246
109	階層的知識処理によるエージェント間の自己組織化 -センサを利用した知識の自己組織化-	共著	1995年9月	第5回インテリジェントシステムシンポジウム	橋本智己, 山口亨	pp. 97-102
110	動作指示による階層的学習機能を持つ自律移動ロボット	共著	1995年9月	第5回インテリジェントシステムシンポジウム	秋田幸治, 小俣寿之, 橋本智己, 山口亨	pp. 91-96

その他 (ワークショップ, 紀要・査読無。合計32編)

番号	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所，発表雑誌等の名称	著者名	該当頁数
1	人物認識によるチャットボットへの話者推定	共著	2023年8月8日	第21回若手研究フォーラム，埼玉工業大学	田中光樹，橋本智己	A01
2	コミュニケーションエージェントにおける感情コーパスの生成	単著	2017年12月	埼玉工業大学工学部紀要，第27号	橋本智己	pp. 39-43
3	眼球ロボットの制御手法の提案	共著	2016年7月17日	第14回若手研究フォーラム，埼玉工業大学	黒須亮成，橋本智己	C09
4	コミュニケーションエージェントの情動モデル	単著	2014年12月14日	高齢者のQOL向上を目指したワークショップ	橋本智己	S1-1
5	レスキューロボットにおける直感的なリモートセンシングシステムの開発	共著	2014年3月7日	第17回電気学会東京支部埼玉支所研究発表会，講演論文集	岡本良介，橋本智己	pp. 21-22
6	レスキューロボットにおける直感的なリモートセンシングシステム	共著	2013年7月20日	第11回若手研究フォーラム，埼玉工業大学	岡本良介，趙高举，橋本智己	pp. 90-91
7	要救助者発見システムの提案	共著	2013年7月20日	第11回若手研究フォーラム，埼玉工業大学	趙高举，岡本良介，橋本智己	pp. 92-93
8	歩行リハビリテーションシステムにおけるPSDを利用した計測システムの開発	共著	2012年12月2日	日本リハビリテーションネットワーク研究会，第12回学術集会	斯琴通拉嘎，橋本智己，浜田利満，赤澤とし子，高倉保幸，山本満	一般演題7
9	歩行リハビリテーションシステムにおける，超音波を利用した計測システムの開発	共著	2012年7月14日	第10回若手研究フォーラム，埼玉工業大学	斯琴通拉嘎，岡本良介，趙高举，橋本智己	pp. 40-41
10	歩行リハビリテーションシステムにおける計測システムの開発	共著	2011年11月27日	日本リハビリテーションネットワーク研究会，第11回学術集会	斯琴通拉嘎，橋本智己，浜田利満，高倉保幸，赤澤とし子，山本満	一般演題5

11	利用者の日常生活環境提示を目指した、歩行リハビリテーション機器の開発	共著	2010年12月	日本リハビリテーションネットワーク研究会, 第10回学術集会	橋本智己, 高倉保幸, 浜田利満, 赤澤とし子, 山本満	一般演題9
12	認知リハビリテーション・ロボティクスにおける作業支援ロボットの紹介	共著	2009年3月	第1回3学会共催大会, 日本知能情報フュージ学会関東支部, 第33回フュージワークショップ講演論文集	橋本智己, 浜田利満, 高倉保幸, 國友淳子, 東謙一, 山本満, 赤澤とし子	FW22-FW25
13	作業リハビリテーション支援ロボットの試作と活用	共著	2008年1月	リハビリテーションネットワーク研究, 第5巻, 第1号	橋本智己, 福田勇貴, 柳沼孝幸, 浜田利満, 高倉保幸, 平田樹伸, 山本満, 加藤範子	pp. 43-45
14	作業リハビリテーション支援ロボットの比較と検討	共著	2007年12月	日本リハビリテーションネットワーク研究会, 第7回学術集会	柳沼孝幸, 福田勇貴, 橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子, 高倉保幸, 平田樹伸, 山本満, 加藤範子	一般演題4
15	リハビリテーション・ロボティクス	共著	2006年12月	日本リハビリテーションネットワーク研究会, 第6回学術集会	大塚紀之, 福田勇貴, 橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子, 香川美仁, 高倉保幸, 高橋佳恵, 山本満	一般講演3
16	リハビリテーションにおけるRAT指向ロボットの構成	共著	2005年12月	日本リハビリテーションネットワーク研究会, 第5回学術集会	橋本智己, 大塚紀之, 浜田利満, 赤澤とし子, 香川美仁, 高倉保幸, 高橋佳恵, 山本満, 草野修輔, 大久保英一, 永沼充, 木村龍平	一般講演4
17	ロボットとリハビリテーション	単著	2005年10月	埼玉工業大学公開講座ロボットエキスポ2005講演会	橋本智己	講演3
18	RAAにおけるハードウェアによる反応時間計測システムの開発	共著	2004年12月	埼玉工業大学若手研究フォーラム2004第2回論文集	橋本智己, 菅谷国夫	pp. 95-98
19	ロボット・セラピーの可能性に関する一考察	共著	2004年3月	那須大学論叢, 第5号	浜田利満, 橋本智己, 赤澤とし子, 松本義雄	pp. 41-55
20	人間とロボットの共生社会に関する考察	共著	2004年3月	那須大学論叢, 第5号	浜田利満, 赤澤とし子, 橋本智己	pp. 57-67
21	高齢者施設におけるロボット・セラピーの試み	共著	2004年1月	日本リハビリテーションネットワーク研究会, 第2回学術集会	浜田, 他	一般講演

22	ロボット・アシステッド・アクティビティに求められる要件の調査・検討-福祉・介護におけるペットロボット応用の研究	共著	2003年3月	那須大学論叢, 第4号	橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子	pp. 129-142
23	観察法による、ロボットと動物に対する人間の行動手順の比較-福祉・介護におけるペットロボット応用の研究 (3) -	共著	2002年3月	那須大学論叢, 第3号	橋本智己, 浜田利満, 赤澤とし子	pp. 89-95
24	ペットロボットの社会的効果に関する検討-福祉・介護におけるペットロボット応用の研究 (2) -	共著	2002年3月	那須大学論叢, 第3号	浜田利満, 橋本智己, 赤澤とし子	pp. 75-88
25	面接法による、機械システムに対する好悪感情発生プロセスの検討	単著	2002年1月	第126回情報処理学会データベースシステム研究会・第3回日本感性工学会感性ロボティクス部会合同研究発表会 (2002-DBS-126)	橋本智己	pp. 35-40
26	日英簡易音声翻訳に関する検討-システム構成, 状況推測, 実機評価, 語学教育への応用-	共著	2001年3月	那須大学論叢, 第2号	橋本智己, 石塚倫子, 夫光植	pp. 159-168
27	状況依存性を持つ情動モデルの研究 -日英簡易音声翻訳システムへの応用-	共著	2000年3月	第14回ファジィ・ワークショップ in 那須	橋本智己, 石塚倫子, 浜田利満, 夫光植	pp. 44-47
28	ロボット・アシステッド・セラピーに関する基礎検討	共著	2000年3月	第14回ファジィ・ワークショップ in 那須	浜田利満, 橋本智己, 赤沢とし子, 笹川陽子	pp. 36-39
29	日英簡易音声翻訳システムの構想	共著	2000年3月	第14回ファジィ・ワークショップ in 那須	石塚倫子, 橋本智己	pp. 40-43
30	ロボット・アシステッド・セラピーに関する基礎検討-福祉・介護におけるペットロボット応用の研究 (1) -	共著	2000年3月	那須大学論叢, 創刊号	濱田利満, 橋本智己, 赤沢とし子	pp. 59-65
31	ビジョンに基づく福祉指向知能ロボットとその知情意モデル	共著	1999年11月	第9回ファジィ・ワークショップ in 秋田	水野慎也, 佐藤誠, 橋本智己, 山口亭	pp. 60-64
32	床反力を考慮した3脚ロボットの制御	単著	1995年3月	法政大学大学院紀要 (工学研究科編)	橋本智己	第34号, pp. 654-655

解説・書評・報告書など（査読無。合計18編）						
番号	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所，発表雑誌等の名称	著者名	該当頁数
1	「コミュニケーションロボット」特集にあたって	単著	2019年10月	知能と情報（日本知能情報フアジイ学会誌），第31巻，第5号，	橋本智己	pp. 132
2	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2015	共著	2016年	計測自動制御学会	橋本智己，他	カタログ番号16PG0001
3	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2014	共著	2015年	計測自動制御学会	橋本智己，他	カタログ番号15PG0005
4	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2013	共著	2014年	計測自動制御学会	橋本智己，他	カタログ番号14PG0004
5	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2012	共著	2013年9月	計測自動制御学会	橋本智己，他	カタログ番号13-PG-0005
6	これが正解！アカデミー	TV	2013年3月24日 16：05～17：25 放送	フジテレビ	-	ビデオ録画出演
7	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2011	共著	2012年	計測自動制御学会	橋本智己，他	カタログ番号12PG0009
8	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2010	共著	2011年5月	計測自動制御学会	橋本智己，他	カタログ番号11-PG-0004

9	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2008	共著	2009年9月	計測自動制御学会	橋本智己, 他	カタログ番号09-PG-0006
10	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2007	共著	2008年12月	計測自動制御学会	橋本智己, 他	カタログ番号08-PG-0007
11	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2006	共著	2007年	計測自動制御学会	橋本智己, 他	カタログ番号07-PG-0007
12	歩行リハビリテーションにおけるRAR指向ロボット	単著	2006年9月	計測自動制御学会。リハビリテーションにおけるロボット技術に関するワークショップ講演論文集	橋本智己	カタログ番号06-PG-0011
13	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2005	共著	2006年3月	計測自動制御学会	橋本智己, 他	カタログ番号06-PG-0010
14	書評：ロボット学創成	単著	2005年	日本知能情報ファジィ学会	橋本智己	第17巻, 第1号, p. 75
15	ロボット・セラピー部会アニュアルレポート2004	共著	2004年3月	計測自動制御学会	橋本智己, 他	カタログ番号04-PG-0006
16	ロボットに対する期待・問題	単著	2002年11月	リハビリテーション・エンジニアリング, 第17巻, 第4号	橋本智己	pp. 12-14
17	ロボットは本当に人の心を癒せるか	共著	2002年2月12日	毎日新聞	柴田崇徳, 横山章光, 橋本智己, 松下電器産業	毎日新聞夕刊, 第2面 (関連情報)
18	4th International Conference on Soft Computing (IIZUKA' 96)に参加して	単著	1996年	日本ファジィ学会	橋本智己	第8巻, 第6号, pp. 62-63